Panasonic

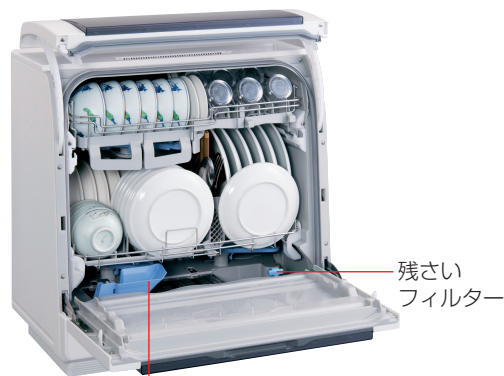
かんたんガイド　食器洗い乾燥機(家庭用)

NP-TR6

このガイドでは操作の基本を簡単にご案内しています。ご使用の前に、取扱説明書の「安全上のご注意」を必ずお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

1 食べ残しなどを取り除き食器を入れる

あらかじめつけ置き・水洗いして取り除くもの

- ●固いもの（故障の原因）
  つまようじ・魚の骨・輪ゴムなど
- ●細かい残さい（再付着の原因）
  七味・ゴマ・ふりかけなど
- ●魚の皮など（異臭の原因）
- ●油の固まりなどのひどい汚れ
  （再付着と異臭の原因）

2 食器洗い乾燥機専用の洗剤を入れる

必ず「専用洗剤入れ」に入れる

標準量目安	約5ｇ

●油汚れが多い場合（サラダオイル含む）
→標準量の約2倍

3 コースを選び、スタートする

ブザーが鳴ったら終了

■標準（食後すぐに）
■調理器具（食後数時間後や調理器具に）
■スピーディ（軽い汚れやつけ置き後に）

■80℃すすぎ
（さらに仕上がりをよくしたいとき）
※上記いずれかのコースと組み合わせて使います。

■低温ソフト（プラスチック食器に）
■乾燥のみ（手洗い後や食器のあたために）

（取扱説明書P.15）

4 庫内が冷えてから残さいフィルターをそうじする

残さいフィルターの下に水が残りますが、排水ポンプの構造上、残るものなので、異常ではありません。

（取扱説明書P.16）

⚠ 注意

飛ばされやすい軽いものを入れない
（ヒーターカバーに落ちると、発煙・焦げ・変形・においの原因）

●プラスチックのスプーン・ふた　●ふきん・スポンジ　●ほ乳瓶の乳首　●発泡スチロール容器

落ちない汚れ

●手洗いでも落としにくい汚れは、洗えません。
→汚れ部分をスポンジ等でこすり落とすと他の食器と一緒に入れて洗えます。

グラタンの焦げ付き

なべの焦げ付き

茶わん蒸しのこびり付き

●写真は説明イメージのため、実際とは異なります。

※この他にも洗えないものがあります。（取扱説明書P.13）

食器／調理器具を入れよう

汚れた面を➡方向に向けて！
（向きが違うと、洗い上がりが悪くなります）

噴射水がよく当たるように
汚れた面を内側に向ける

上かご

小皿

マグカップや湯のみ

汁わん　12cm以下
コップ類　高さ11cm以下　直径7cm以下
茶わん
大皿　23cm以下

下かご

小皿　他の食器より先に入れる

6点　各1点

鉢　小鉢・中鉢・ラーメン鉢など
中皿
小鉢
22cm以下
18cm以下
小物　スプーン・フォーク・はし

深い鉢（ラーメン鉢など）
（重なる場合は間隔をあける）

皿と鉢を一緒に

長いコップ
（16cm 以下）

調理器具

さいばしは左側に寄せる
（右側に寄せると落下する原因）

汚れた面を
内側に

まな板

●詳しくは取扱説明書をご覧ください。